筆や写楽 ペンタブレット「TSUKISHIRO」

取扱説明書(Windows/Macintosh OS)

<注意事項>

- 1. 使用前にこの取扱説明書をご一読の上、保管して下さい。
- 2. タブレットのお手入れは電源コードを抜き、湿らせた柔らかい布で拭いて下さい。洗剤は使用しないで下さい。
- 本品を水やその他の液体に晒さないで下さい。タブレットとペンに液体をこぼ さないよう注意して下さい。水や液体が付着すると、不具合や電気ショックを 引き起こす可能性があります。
- 事故を避けるため、タブレットを不安定な場所に置いたり、子供の手の届く高 さに置いたりしないで下さい。小さなお子様が替え芯等を飲み込まないように 注意して下さい。替え芯、サイドスイッチ、その他可動式のパーツは、子供が 口にすると誤って外れてしまう可能性があります。
- 電子機器の使用が許可されていない場所では、タブレットの電源をオフにして 下さい。航空機内等、電子機器の使用が許可されていない場合、タブレットが 他の電子機器の不具合を引き起こす可能性があるため、必ず電源を切って下さい。
- タブレットとペンを、分解・加工しないで下さい。分解や加工をすることによって、発熱、発火、電気ショック、その他の故障や人体への危険を引き起こす可能性があります。分解したことによる故障は保証外となります。
- 部品を交換する場合は、公式のパーツを使用するよう注意して下さい。認可されていない部品を使用することにより、火災、電気ショック、その他の危険を引き起こす可能性があります。
- USB ポートやその他の差込口に指定されたもの以外を挿入しないで下さい。金属等が挿入されることにより、不具合、燃焼、電気ショックを引き起こす可能性があります。

<目次>

- 1. 製品の基本的操作
- 1.1 ペンタブレットの紹介
- 1.2 製品と付属品
- 1.3 ペンタブレットの接続
- 1.4 ドライバのインストール
- 1.5 ペン先の交換
- 2. 製品の基本的操作
- 2.1 ペンの使用方法
- 3. 設定
- 3.1 デバイスの接続
- 3.2 ワーキングエリアの設定
- 3.3 ショートカットキーの設定
- 3.4 ペンボタンの設定
- 3.5 ペンの設定
- 3.6 Windows Ink の稼働
- 3.7 データのエクスポート・インポート
- 4. 仕様
- 5. トラブルシューティング
 5.1 ペンタブレット
 5.2 システム
- 6. アフターサービス連絡先

1. 製品概要

1.1 ペンタブレット紹介

この度は筆や写楽「TSUKISHIRO」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 次世代型、プロ仕様のバッテリーフリーのペンタブレットとして描画や制作の効率を大 きく向上させるとともに、楽しんで使っていただける製品となっております。まるで本 物のペンと紙を使用しているかのように、異なる線や色で自由に文字や絵を描くことが できるため、快適にお使いいただけます。ペンタブレットの使用方法について理解して いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。本説明書では Windows の例 を示していますが、特段の記載がない限り、Windows と Macintosh のいずれにも対応 しております。

1.2 製品と付属品







- 外箱
- タブレット本体
- スタイラスペン
- ペン用ストラップ
- ペンホルダー(リング)
- 替え芯8本
- OTG アダプタ
- USB ケーブル
- ポストカード
- 説明書
- 保証書

1.3 タブレットの接続

下図のとおり、USBケーブルでコンピューターに接続します。



1.4 ドライバのインストール

対応OS:

Windows 7 以降、macOS 10.12 以降

ウェブサイト(<u>http://fudeyasharaku.com/</u>) から OS に合わせたドライバをダウンロ ード・インストールしてください。

インストールが終了すると、システム上にドライバーのアイコンが表示され、ドライバ のインストールが成功したことがわかります。タブレットをコンピューターに接続する と、アイコンの色が変わり、ドライバがタブレットを認識し、使用可能な状態となりま す。

(注意)

- 1. インストールする前に、類似したドライバー(他社製品のドライバや本製品の古い ドライバを含む)をアンインストールしてください。
- 2. インストールする前に、不要な間違いを防ぐため、グラフィックソフトウェアやウ イルス対策ソフトを閉じてください。

1.5 ペン先の交換

ペン先はしばらく使用するとすり減りますので、替え芯に交換する必要があります。 1. ペン先をペン芯交換リングに挿して傾け、古い芯を外します。

2. 替え芯をペンにまっすぐ挿し、ペン先が止まるまでにゆっくり、しっかりと押しま す。



2. 製品の基本的操作

2.1 ペンの使用方法

2.1.1 ペンの持ち方

ペンや鉛筆を持つようにペンを持ちます。親指または人差し指でサイドスイッチが押し やすいようにグリップを調整します。ペンの使用中や、ペンを持ち替える際に、スイッ チを押してしまわないように注意してください。



(ご注意)

使用しないときは、ペンは収納ケースに収納す るか、机に置くようにしてください。スクリー ン上にペンを置くと、カーソルの移動に干渉し たり、コンピューターがスリープモードになら なかったりします。

2.1.2. カーソルの移動

スクリーンには触れず、少し離した位置でペンを移動させると、カーソルが移動します。 選択する場合にはペン先をスクリーンにタッチさせます。スクリーンに再びタッチする か、ペン先でスクリーンを押すと、クリックします。



2.1.3. クリック

ペン先でスクリーンをタッチするか、ペン先でスクリーンを押すと、クリックします。 再度タッチするとハイライトもしくはアイテムの選択、ダブルクリックするとアイテム を開きます。



2.1.4 ドラッグ

アイテムを選択し、ペン先をスクリーン上で移動させると、ドラッグすることができま す。



2.1.5 サイドボタンの使用方法

サイドボタンには2つの機能があり、いずれかに設定することができます。サイドボタンは、ペン先がスクリーンから 10mm 以内の位置で反応します。ボタンを使用するには、ペン先をスクリーンに触れさせる必要はありません。



3. 設定

3.1 デバイスの接続

1. 未接続:コンピューターがタブレットを認識していない場合



2. 接続済み:コンピューターがタブレットを認識している場合

🖉 FudeyaSharaku X				
ショートカットキー	ペン	作業領域	1	詳細情報
ジョードガタバイー 「 バージョンナンバー: v14.7.166.666 RAYWOOD Inc. 版権所有、複製を禁ず:2011-2019	創業 電子筆 筆 や	和元年 零門店 写楽		SHARAKU
		र्ग्यने-जा		
接続済め	官埋者権限	催認	キャンセル	適用

3.2 ワーキングエリアの設定

3.2.1 複数モニターの使用

Working Area タブを選択し、ペンとタブレット、カーソルとモニターの関連性を設定 します。初期設定では、タブレットのアクティブエリア全体がモニター全体を示すよう になっています。複数のモニターを使用し、拡張モードを使用する場合には、設定する モニターをドライバーインターフェイスで選択する必要があります。

モニターがミラーモード(すべてのモニターが同じ画面を表示するモード)に設定され ている場合には、タブレットは各モニターの全体を表示し、カーソルは全ての画面で同 時に動きます。



3.2.2 ワーキングエリアの設定

スクリーンに表示されるタブレットの領域を設定します。

1. 全体:タブレットの全体が表示されます(初期設定)

2. 領域のカスタマイズ:1)コーディネート値を入力、2)表示したいスクリーンの 領域をドラッグします。



3.2.3. ワーキングエリアを回転

ワーキングエリアを 0,90,180,270°回転させることができます。

🛞 FudeyaSharaku



3.3 エクスプレスキーの設定

初期設定:エクスプレスキーの箇所にカーソルを移動しクリックすると、初期設定の値 が見られます。

エクスプレスキーのカスタマイズ:ダイアログボックス中で選択し、適用、確認をクリ ックすると設定が変更されます。チェック/チェックを外すことで、エクスプレスキー を使用するか、使用しないか設定することができます。



3.4 ペンボタンの設定

ダイアログボックス中で選択し、適用、確認をクリックすると設定が変更されます。



3.5 ペンの圧力設定

バーを上下に移動させることで、ペンの圧力を設定することができます。値が小さいほ ど、感度が高くなります。



3.6 Windows インクの稼働

Windows では「Windows インクの活性化」というペンの入力についてのサポート項目 があります。Microsoft Office, Windows Journal, Adobe Photoshop CC, SketchBook6 等でペンを使用することができます。※対応ソフト以外で Windows インクをオンにし た場合、誤作動を起こす場合がございます。筆圧感知が上手くいかない場合は一度 Windows インクの設定をオフにしてお試し下さい。

3.7 データのエクスポート・インポート

設定に関するデータをエクスポート・インポートする機能が備わっています。異なるソ フトで使用する場合にでもペンの設定を再度行う必要がなくなります。

4. 仕様

タブレット

モデル TSUKISHIRO

タッチ技術 Electromagnetic Resonance

ワーキングエリア 254 x 102mm(6.3 x 4inch)

サイズ 200 x 166 x 8mm

重さ 260g

解像度 5080LPI

速度 233PPS

ペンの感度 10mm

インターフェイス Micro USB

プレスキー 4 Customized Press Keys

対応OS Windows 7 or later, macOS 10.11 or later

スタイラスペン

サイズ 162 x Φ11mm 重さ 11g 圧力 8192Levels ペンの傾き ±45° 正確度 ±0.3mm

5. トラブルシューティング

5.1 タブレットに関するトラブル

・ペイントソフト使用中に圧力を加えていないにも関わらず、カーソルが動く場合 ⇒異なるタブレットのドライバーをインストールしてしまったか、ドライバーをインス トールする際に他のペイントソフトを開いていた可能性があります。ドライバーを一度 全てアンインストールし、ペイントソフトを閉じた上で、再度ドライバをインストール してください。インストールが終わったら、コンピューターを再起動することをおすす めします。

・ペンが機能しない場合

⇒1. タブレットの正規付属品であるペンを使用しているかどうか確認してください。

- 2. ドライバーが正しくインストールされているか確認してください。
- ・エクスプレスキーが機能しない場合
- ⇒1. 設定上でエクスプレスキーの使用が可能になっているか確認してください。

2. エクスプレスキーを正しく設定しているかどうか確認してください。

・PC がスリープモードにならない場合

⇒タブレットを使用していない間は、ペンをタブレットのスクリーン上に置かないよう にしてください。

・ペンのサイドボタンが機能しない場合

⇒サイドボタンを使用する際、ペン先がスクリーンに触れていないか、また、ペン先が 10mm 以内の位置にあるかどうか確認してください。

5.2 システムに関するトラブル

・PC がタブレットを認識しない場合

⇒USBポートが機能しているか確認し、していない場合には、別のUSBポートを使 用してください。

6. アフターサービス連絡先

RAYWOOD 筆や写楽 WEB: <u>http://fudeyasharaku.com/</u> Mail:

info@fudeyasharaku.com

(注意)

この取扱説明書上の説明は通知なく変更となる場合があります。ご不明な点がある場合には、Eメール:info@fudeyasharaku.comに連絡、またはウェブサイト

(<u>http://fudeyasharaku.com/</u>) で最新のドライバー及び取扱説明書を確認してください。